

東京都予防のための子供の死亡検証（CDR）関係機関連絡調整会議 議事要旨

1 会議概要

- (1) 開催日時 令和6年3月4日（月曜日）19時00分から20時30分まで
- (2) 開催方法 対面及びオンライン会議

2 議事内容

【事務局説明】

議事1の情報収集や検証の進め方について（資料2，3）

- ・ CDRは、厳密な死因究明を行うものや特定の個人・関係機関の責任を問うものではなく、将来の予防に向けて前向きな議論を実施するものである。
- ・ 情報収集や検証は、人口動態調査のデータなどを収集し、全体の傾向を把握していくこと、協力医療機関で遺族同意が取得できた死亡事例について、子供の死亡に関する関係機関から情報提供をいただき個別事例の検証を行うこと、の2点を主に行っていく。

議事2の関係機関に対する本事業への協力依頼について（資料4）

- ・ ご遺族の同意がいただけた事例に関する各機関で保有する情報の提供、このCDRの会議体への出席についてあらためてよろしくお願いしたい。

その他、子供政策連携室から事業説明、今後の予定（資料5）について

- ・ 3月下旬に多機関検証ワーキンググループを1回開催する。令和6年度は関係機関連絡調整会議を年度前半・後半で各1回、多機関検証ワーキンググループを3回程度開催する予定である。

【主な意見交換等】

- ・ 関係機関に情報提供を依頼する際は、収集する情報の範囲を明確に提示した方が良い。
- ・ 都事務局が複数の関係機関にまたがる情報を収集する際には、事前に当該関係機関に確認してから進めてほしい。
- ・ 医療関係の情報を収集する際は、事務局側にも専門の医療職が同席した上で行った方が良い。
- ・ 亡くなった子供を対象とした検証制度であり難しい取組だが、関係機関が必要性を認識して、協力しながら進められると良い。